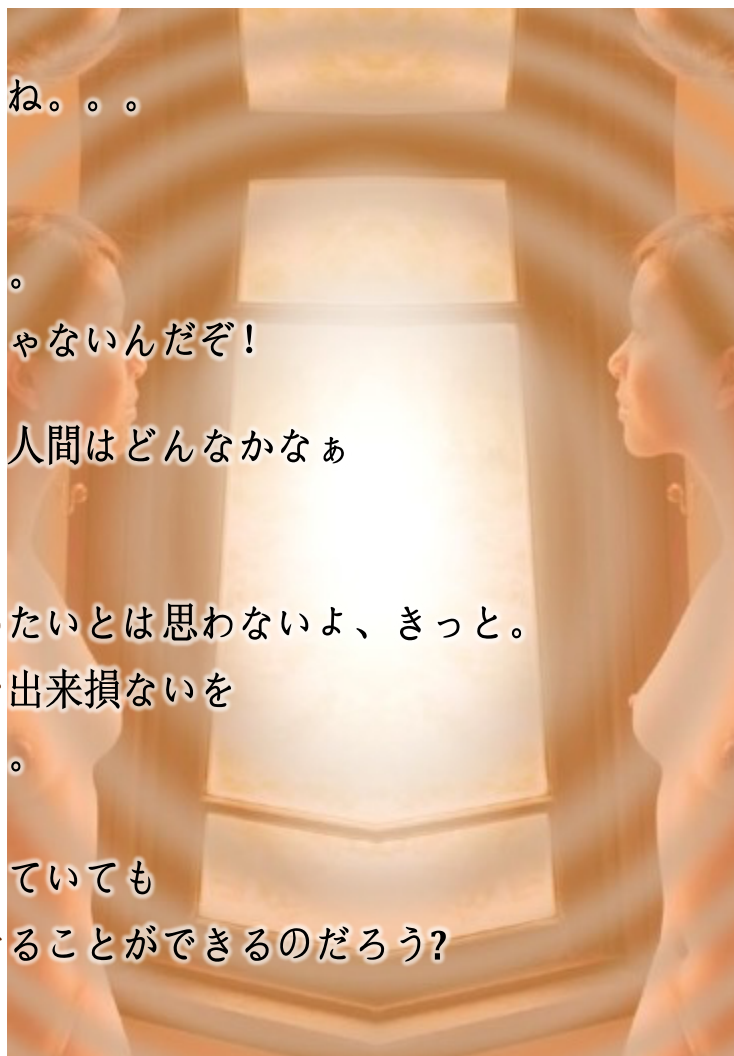


『不可欠な小物』

～我々自身の感情的を概念化すること～

人間の心って妙な機械だよね。。。
簡単に壊れちゃうし、
すぐに誤解されるし、
たやすく忘れてしまう。。。
でも、そう見捨てたもんじゃないんだぞ！

そんな心でも、無かったら人間はどんなかなあ
単なるロボットじゃない！
もし心が無かったら
この世にそんなに生きていたいとは思わないよ、きっと。
この愚かな、だけど繊細な出来損ないを
持つのは本当は恵みだ。。。
たとえ完全でなくても
たとえいつもへまばかりしていても
大切なんだ！意味を持たせることができるのだろう？



玲亜： 人の心を持つってどういう意味なの？

悟： 知らなきゃいけないことか？俺は区切られた時間の中でだけ生きてる。
人間なわけだし、まあ、時々人でなくなるかもね。

ティン： それじゃ、あなたは人であることをどんな時に感じるわけ？

悟： 苦痛を感じる時だな。まあ弱さは人間であることの証しでもあるわけだし。

ミン： そうかな。人のもつ尺度ってそれぞれでしょう。どれが本当なんて誰が言える？

玲亜： 多分、自分の枠を乗り越えて他人と接する時に、人として飛躍出来るのだと思うな。

悟： 多分そうかな、そうじゃないかも。確かなものなんて何も無いしね。

T Newfields (和訳： 榎谷メリッサと吉田典子)
開始：1988年名古屋市 ★ 完成：2020年横浜市

